

11月9日～15日は

秋の全国火災予防運動期間です

これからの季節は、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火災による事故や財産の損失を防ぐために、火災予防を心掛けましょう。



11月9日は119番の日です

火事・救急の通報

緊急の場合は119番

火事や救急で通報するときは、次のことを正確に伝えましょう。

火事が、救急が

場所（町 番地 号など）

付近で目標や目印となる建物やバス停など

火事の場合は、燃えているのは何か。救急の場合は、患者の年齢、性別、病気やけがなどの様子

あなた（通報者）の名前、通報に使用している電話番号

火事の問い合わせは

0180・9999・9999

（PHSからは0119）

緊急以外の病院の問い合わせは

08199（ハイキュウキュウ）

お尋ね 消防局（05121）

防火ふれあい教室

住宅火災を減らすために、町内会や自治会などに消防局職員が出向いて、防火に関する講話や映画の上映、消火実験などを行います。また、防火ビデオも貸し出します。

申し込み

消防局予防課（09256）

中央消防署（05121）

東消防署（02519）

西消防署（02076）

不用になった消火器は

危険ですから、分解や解体は絶対にしないでください。

ご家庭で不用になった消火器は不燃ごみとしては出せません。消火器を処分する場合は

買い替えのときに業者に引き取ってもらう

最寄りの消防署、または出張所に

ことしの全国統一防火標語は「その油断 火から炎へ 災いへ」

重点目標

- 一、住宅防火対策の推進
- 二、放火火災・連続放火火災予防対策の推進
- 三、消火器事故防止対策の推進

佐世保市の火災発生状況

平成15年1月～9月

火災発生件数	57件	前年比	12件減
死亡者	1人	前年比	1人減
負傷者	14人	前年比	4人増

表中の火災発生件数のうち6割は建物火災で、中でも住宅火災が大きな割合を占めています。

また、主な火災原因は、コンロ火災10件、放火5件、電灯・電話などの配線からの出火4件でした。

戸籍の届け出窓口で本人確認を行います

来年1月5日から開始します。届け出の際には、本人を確認できるものをお持ちください。

最近、本人が知らない間に、第三者によって婚姻などの戸籍の届け出をされる事件が全国的に発生しています。

このため、本市では虚偽の届け出を未然に防止するために、婚姻などの戸籍の届け出を受け付けるときに、来庁した人の本人確認を行うことにしました。

本人確認を行う届け出の種類

- ・ 婚姻届
- ・ 協議離婚届
- ・ 養子縁組届
- ・ 協議離婚届



本人確認に使用できるもの

- ・ 運転免許証
- ・ パスポートなどの公的機関発行の顔写真付きの身分証明書・資格証明書など
- 有効期限内のものに限ります

窓口で確認できない場合

届け出はできませんが、届け書に記入している届け出人あてに、後日郵便で「戸籍の届け出があったこと」を通知します。

お尋ね 市役所戸籍住民課

(051111)

みんなで考えよう

市町村合併

シリーズ⑬

佐世保市・世知原町合併協議会は、まちづくり計画（市町村建設計画）の作成に着手しました。

まちづくり計画って何？

現在本市は、世知原町と合併に関する話し合いを進めています。その中で、合併後の将来像を描くために、まちづくり計画の作成に着手しました。

これは、「本市と世知原町でこの先どのようなまちをつつていくとするのか」、「合併後に具体的にどのような方針や考え方で、どのような事業をやっていくのか」、「財政的な見通しはどのようなか」などを検証し、具体的な計画として示すものです。

まちづくり計画は、そこで暮らす皆さんの意向を十分に踏まえて作成していきます。そのために、住民アンケート調査などを行いながら、地域の実態を反映させて、できるだけ夢のあるものにしていきたいと考えています。

具体的なスケジュールは？

10月に行った16歳以上の市民（無作為抽出）を対象とした基礎・意向調査の結果などを踏まえ、将来構想を取りまとめ、来年3月を目標としてまちづくり計画の策定に取り組んでいく予定です。計画の内容については、本紙などで、市民の皆さんにお知らせする予定です。



お尋ね

市役所市町村合併推進室

(051111)